

大阪府の責任で安心できる保育・学童保育・子育て支援の 実現を求める請願書

大阪府議会議長 殿

紹介議員 別紙添付

請願代表者住所 大阪市中央区谷町 7-2-2-202

氏名

以下 名

請 願 趣 旨

保育所等・学童保育は、どんな時でも子どもの豊かな育ちと保護者の子育てを支援するために地域になくってはならないことが社会的に認識されています。

小学校では全学年で35人を上限とする少人数学級化が実現します。しかし、保育所の保育士配置基準は久しく改善がなく、4・5 歳児の基準(子ども 30 人に保育士 1 人)至っては 1948 年の基準制定以降 70 年以上一度も改善されておらず、国際的にも低水準のまま放置されており、保育基準を改善することが急がれます。また、長年問題になっている、保育士不足も未だ解消されず、特にコロナ禍など緊急事態になると保育者が足りず安定的に保育を行う事が困難になっています。

学童保育でも指導員不足は深刻で、待機児童や児童数の大規模化が生じています。背景には、非正規・短時間職員のための体制問題があり、正規・常勤職員配置化が必要とされています。

保育者・学童保育指導員は子どもの発達など専門的知識を学び、保育を組み立て保護者の子育ても支援する専門職です。その保育者が働き続けることによって保育の質が確保されます。専門職にふさわしい賃金水準に引き上げることが求められます。

政府は 2023 年度から「こども家庭庁」を創設し、社会の真ん中に子ども関連施策をすえて、その充実・推進を図るとし、予算を倍増すると公言しています。今こそ広域行政の大阪府も予算を増額し、大阪府内の保育・学童保育・子育て支援施策を拡充するよう、要望いたします。

保育・学童・子育て支援の充実を求める
秋の大運動 大阪実行委員会

【大阪保育運動連絡会・大阪学童保育連絡協議会・大阪自治労連（保育部会・指導員労組連絡会）・全国福祉保育労働組合大阪地方本部・社会福祉施設経営者同友会】

連絡先：大阪保育運動連絡会

〒542-0012 大阪市中央区谷町 7 丁目 2-2-202 Tel.06-6763-4381

取扱団体：連絡先

